平成25年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月29日

上 場 会 社 名	日東工業株式会社	上場取引所	東・名
コ ー ド 番 号	6651	URL	http://www.nito.co.jp/
代　　表　　者	(役職名)取締役社長	(氏名)山本　博夫	
問合せ先責任者	(役職名)経理部長	(氏名)手嶋　晶隆	(TEL)0561(62)3111
四半期報告書提出予定日	平成24年11月13日	配当支払開始予定日	平成24年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成25年３月期第２四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第２四半期	35,471	38.0	4,106	284.3	4,043	299.3	2,327	351.9
24年３月期第２四半期	25,708	3.9	1,068	439.1	1,012	204.8	515	674.8

（注）　包括利益　　25年３月期第２四半期　　2,323百万円(478.9%)　　24年３月期第２四半期　　401百万円(―%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
25年３月期第２四半期	58.82	58.48
24年３月期第２四半期	12.75	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第２四半期	71,864	61,796	84.8
24年３月期	70,571	59,616	83.2

（参考）　自己資本　　25年３月期第２四半期 60,936百万円　　24年３月期 58,736百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
24年３月期	―	7.00	―	10.00	17.00
25年３月期	―	15.00			
25年３月期(予想)			―	15.00	30.00

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	67,600	13.4	6,800	55.5	6,800	51.7	3,850	70.6	99.35

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　―　社（社名）、　　除外　―　社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　有

②　①以外の会計方針の変更　　：　有

③　会計上の見積りの変更　　：　有

④　修正再表示　　：　無

（注）第１四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しています。詳細は、添付資料Ｐ３「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項　（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期２Ｑ	43,000,000株	24年３月期	43,000,000株
②　期末自己株式数	25年３月期２Ｑ	3,216,014株	24年３月期	3,471,609株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期２Ｑ	39,580,005株	24年３月期２Ｑ	40,400,611株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）２ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．四半期連結財務諸表 ……4
（１）四半期連結貸借対照表 ……4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……6
四半期連結損益計算書 ……6
四半期連結包括利益計算書 ……7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ……8
（４）継続企業の前提に関する注記 ……9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……9
４．補足情報 ……9
販売の状況 ……9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要が下支えとなるなか、海外経済の軟化に伴い輸出・生産が弱まり、緩やかな回復基調から踊り場局面に転じました。設備投資や企業収益、個人消費等につきましても持ち直しが続いておりましたが、このところ弱い動きが見られるようになり、欧州債務問題による海外経済の減退や長期化する円高に加え、領土問題に端を発した中国ビジネスの停滞懸念等、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

当業界におきましては、住宅取得支援策や復興需要等を背景に住宅投資が緩やかな回復基調で推移いたしました。機械受注や工作機械には一部弱い動きがあるものの、スマートフォンやクラウド向け市場の活況により情報通信向け製品が好調に推移し、全体としては堅調な結果となりました。

このような状況下にあって当社グループは、成長分野である環境配慮型製品の投入を積極的に行うとともに、営業面につきましても太陽光発電システム関連製品等の拡販に尽力してまいりました。また、震災の影響で抑えられていた昨年度からの設備投資ニーズが顕在化し、高圧受電設備や配・分電盤が好調に推移したほか、好調である情報通信市場におけるキャビネット案件が寄与した結果、売上高は35,471百万円と前年同四半期比38.0％の増収、営業利益は4,106百万円と同284.3％の増益、経常利益は4,043百万円と同299.3％の増益、四半期純利益2,327百万円と同351.9％の増益となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ1,293百万円増加し、71,864百万円となりました。主な要因は、売上高の増加により受取手形及び売掛金が4,050百万円増加し、有価証券が2,506百万円減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末と比べ887百万円減少し、10,067百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が748百万円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末と比べ2,180百万円増加し、61,796百万円となりました。剰余金の配当による395百万円の減少があったものの、四半期純利益の計上による2,327百万円の増加があったためです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいていますが、実際の数値は今後の様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

当連結会計年度（平成25年３月期）の業績見通しにつきましては、連結売上高67,600百万円、連結営業利益6,800百万円、連結経常利益6,800百万円、連結当期純利益3,850百万円を見込んでおり、平成24年９月10日公表時から変更ありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

１　法人税法の改正にともなう減価償却方法の変更

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。

この変更による当第２四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

２　減価償却方法の変更

第１四半期連結会計期間より当社および国内の連結子会社において、建物附属設備を除く建物（以下 建物本体）の減価償却方法を定率法から定額法に変更しました。

これは今後予定されている当社菊川工場での増築、連結子会社の工場新設を機に、減価償却方法を検討した結果、建物本体は収益や設備の稼動状況に左右されず、長期安定的に使用され、使用期間を通じて生産性や収益性が大きく変動しないことから、定額法が資産の実態をより反映する合理的な方法と判断したためです。

これにより、従来の方法に比べ減価償却費は8百万円増加しています。

この結果、当第２四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は8百万円減少しています。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,162	4,568
受取手形及び売掛金	17,390	21,440
有価証券	7,810	5,304
商品及び製品	2,896	3,124
仕掛品	2,227	1,799
原材料及び貯蔵品	2,144	2,273
繰延税金資産	937	975
その他	924	532
貸倒引当金	△148	△131
流動資産合計	39,344	39,886
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,262	8,449
機械装置及び運搬具（純額）	2,929	2,625
土地	9,229	9,236
建設仮勘定	794	1,092
リース資産（純額）	129	122
その他（純額）	536	698
有形固定資産合計	21,881	22,225
無形固定資産		
その他	46	49
無形固定資産合計	46	49
投資その他の資産		
投資有価証券	3,536	3,372
関係会社長期貸付金	－	739
不動産信託受益権	1,512	1,503
長期預金	700	700
前払年金費用	1,837	1,715
繰延税金資産	69	69
その他	1,654	1,614
貸倒引当金	△12	△11
投資その他の資産合計	9,298	9,703
固定資産合計	31,226	31,978
資産合計	70,571	71,864

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,702	2,954
短期借入金	100	100
未払法人税等	1,505	1,670
リース債務	34	36
賞与引当金	1,322	1,436
役員賞与引当金	38	25
移転損失引当金	21	－
繰延税金負債	0	－
その他	3,275	2,942
流動負債合計	9,999	9,164
固定負債		
長期未払金	63	59
リース債務	94	86
資産除去債務	75	76
環境対策引当金	46	37
繰延税金負債	547	502
その他	128	140
固定負債合計	955	903
負債合計	10,954	10,067
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,578	6,578
資本剰余金	6,986	7,049
利益剰余金	48,023	49,956
自己株式	△3,105	△2,877
株主資本合計	58,483	60,707
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	609	482
為替換算調整勘定	△356	△253
その他の包括利益累計額合計	252	229
新株予約権	180	150
少数株主持分	699	709
純資産合計	59,616	61,796
負債純資産合計	70,571	71,864

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	25,708	35,471
売上原価	18,649	24,805
売上総利益	7,059	10,665
販売費及び一般管理費	5,990	6,559
営業利益	1,068	4,106
営業外収益		
受取利息	58	40
受取配当金	30	31
不動産信託受益権収入	51	51
その他	79	111
営業外収益合計	219	235
営業外費用		
支払利息	2	3
売上割引	142	169
為替差損	103	105
その他	26	19
営業外費用合計	275	297
経常利益	1,012	4,043
特別利益		
固定資産売却益	44	4
投資有価証券売却益	16	－
受取保険金	－	26
特別利益合計	60	30
特別損失		
固定資産除売却損	5	24
投資有価証券評価損	－	0
関係会社株式売却損	－	13
災害による損失	－	5
特別損失合計	5	43
税金等調整前四半期純利益	1,067	4,030
法人税、住民税及び事業税	544	1,718
法人税等調整額	△9	△34
法人税等合計	535	1,684
少数株主損益調整前四半期純利益	532	2,346
少数株主利益	17	18
四半期純利益	515	2,327

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	532	2,346
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△123	△126
為替換算調整勘定	△7	102
その他の包括利益合計	△131	△23
四半期包括利益	401	2,323
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	384	2,304
少数株主に係る四半期包括利益	17	18

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,067	4,030
減価償却費	1,233	1,086
のれん償却額	36	－
賞与引当金の増減額（△は減少）	△51	114
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△6	△13
貸倒引当金の増減額（△は減少）	29	△16
前払年金費用の増減額（△は増加）	121	121
受取利息及び受取配当金	△88	△72
支払利息	2	3
有形固定資産売却損益（△は益）	△44	△1
有形固定資産除却損	5	21
投資有価証券売却損益（△は益）	△16	－
投資有価証券評価損益（△は益）	－	0
売上債権の増減額（△は増加）	4,633	△4,049
たな卸資産の増減額（△は増加）	△524	63
仕入債務の増減額（△は減少）	199	△735
未払消費税等の増減額（△は減少）	△149	118
関係会社株式売却損益（△は益）	－	13
災害損失	－	15
その他	△301	205
小計	6,147	905
利息及び配当金の受取額	90	78
利息の支払額	△2	△3
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△1,272	△1,553
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,962	△572
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100	△100
定期預金の払戻による収入	30	100
有形固定資産の取得による支出	△639	△1,645
有形固定資産の売却による収入	59	27
投資有価証券の取得による支出	△2,714	△701
投資有価証券の売却による収入	1,727	3,498
貸付けによる支出	－	△754
子会社出資金の取得による支出	△876	－
関係会社株式の売却による収入	－	8
その他	△2	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,515	426
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△50	－
配当金の支払額	△446	△394
自己株式の取得による支出	△616	△0
ストックオプションの行使による収入	－	235
少数株主への配当金の支払額	－	△8
その他	△0	△17
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,113	△185
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11	38
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,323	△293
現金及び現金同等物の期首残高	8,489	9,264
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	466	－
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,279	8,971

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

４．補足情報

販売の状況

（単位：百万円）

年度	前第２四半期 連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）		当第２四半期 連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）		比較増減		前連結会計年度 （自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日）	
部門別	金額	構成比 （%）	金額	構成比 （%）	金額	増減率 （%）	金額	構成比 （%）
配電盤	10,861	42.3	13,739	38.7	2,878	26.5	25,205	42.3
キャビネット	10,335	40.2	17,516	49.4	7,181	69.5	24,813	41.6
遮断器・開閉器	2,369	9.2	2,013	5.7	△356	△15.0	4,900	8.2
パーツ・その他	2,141	8.3	2,201	6.2	60	2.8	4,715	7.9
合計	25,708	100.0	35,471	100.0	9,763	38.0	59,634	100.0

平成25年3月期 第2四半期決算発表参考資料

平成24年10月29日

日東工業株式会社

コード番号　6651

1. 第2四半期累計期間の業績推移

(単位:百万円)

損益計算書	平成25年3月期		平成24年3月期		平成23年3月期		平成22年3月期		平成21年3月期	
	(実績)	増減率(%)	(実績)	増減率(%)	(実績)	増減率(%)	(実績)	増減率(%)	(実績)	増減率(%)
売上高	35,471	38.0	25,708	3.9	24,737	13.9	21,726	△ 24.8	28,897	△ 5.1
営業利益	4,106	284.3	1,068	439.1	198	－	△ 1,370	－	1,470	△ 46.4
経常利益	4,043	299.3	1,012	204.8	332	－	△ 1,236	－	1,472	△ 46.9
四半期純利益	2,327	351.9	515	674.8	66	－	△ 905	－	653	△ 57.9

(注)平成21年3月期より「四半期連結財務諸表規則」に基づき四半期連結財務諸表を作成しています。

2. 通期の業績予想と実績推移

(単位:百万円)

損益計算書	平成25年3月期		平成24年3月期		平成23年3月期		平成22年3月期		平成21年3月期	
	(予想)	増減率(%)	(実績)	増減率(%)	(実績)	増減率(%)	(実績)	増減率(%)	(実績)	増減率(%)
売上高	67,600	13.4	59,634	3.8	57,468	23.7	46,444	△ 21.2	58,966	△ 7.1
営業利益	6,800	55.5	4,372	35.9	3,216	－	△ 1,561	－	2,831	△ 58.2
経常利益	6,800	51.7	4,483	31.6	3,406	－	△ 1,281	－	2,827	△ 58.3
当期純利益	3,850	70.6	2,256	18.7	1,900	－	△ 986	－	1,066	△ 71.5

3. 配電盤関連事業・部門別売上高

(単位:百万円)

部門別	第2四半期(実績)			通期(予想)		
	売上高	構成比(%)	増減率(%)	売上高	構成比(%)	増減率(%)
配電盤	13,739	38.7	26.5	28,370	42.0	12.6
キャビネット	17,516	49.4	69.5	29,900	44.2	20.5
遮断器・開閉器	2,013	5.7	△ 15.0	4,430	6.6	△ 9.6
パーツ・その他	2,201	6.2	2.8	4,900	7.2	3.9
合計	35,471	100.0	38.0	67,600	100.0	13.4

4. 設備投資額及び減価償却費推移

(単位:百万円)

	平成25年3月期		平成24年3月期
	第2四半期(実績)	通期(予想)	通期(実績)
設備投資額	1,525	5,220	2,030
減価償却費	1,075	2,630	2,542